

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びを支える協働学習支援ツールの活用

協働学習支援ツールを活用し、いつでもどこでも学びにアクセス

2年総合的な学習の時間「職場体験学習」

職場体験に向けて・・・

- ① 自分が体験する職種や事業所の場所・行き方をチェック
- ② 道徳教材（挨拶は言葉のスキンシップ、小さな工場の大きな仕事）を活用し、マナー講座等の事前研修を開催
- ③ 職場で質問したいことなどをグループで確認

生徒の反応



開店までにいろいろな準備があるんだなあ。効率的に進めるための工夫がたくさんあったよ。他のグループはどうかかな・・・

お世話になった事業者へ

作成したプレゼン資料は、お世話になった事業者の方にも共有。感謝の気持ちを伝えるだけでなく、中学生らしい新たな提案を伝えることもでき、「なるほど、取り入れてみようかな」と喜んでいただけました。



職場体験報告会のプレゼン資料を共同編集

1 クラウドを活用して資料を精選

職場体験時に教職員や生徒が撮影した写真はTeamsで共有されており、報告会のスライドを作成する際に活用します。追加したい映像はインターネットで調べます。



2 協働学習支援ツールの活用

生徒自身が職場で働く方に質問した内容など、投稿された情報を使い、Teams上PowerPointで共同編集しながらプレゼン資料を作ります。



3 職場体験報告会

資料が共有されているので、様々な発表を自分のペースで詳しく確認できます。プレゼン資料作りが上手なグループのスライドをじっくり閲覧するなど、より良い資料作りのコツに気づくことができます。

